

令和8年度 七尾市立東湊小学校 学校だより 令和8年 6月12日



東湊っ子 No.3

TEL: 52-3149 FAX: 52-1200

E-mail: minatosho@edu.city.nano.ishikawa.jp 文責: 基村

夏の水泳指導に向けて

6月8日(月)から、今年も水泳指導が始まります。それに先立って、5月27日(水)に、5・6年生がプール掃除を行いました。予定では、5月28日(木)をプール掃除としておりましたが、予備日の翌29日(金)の両日ともに雨天の予報で、一日前倒して実施させていただきました。保護者の皆様におかれましては、急な予定変更にも関わらず、ご対応いただきまして誠にありがとうございました。

さて今年のプール掃除ですが、5・6年生は本当に一生懸命頑張ってくれました。プール内はもちろん、オーバーフローや側溝、更衣室、トイレ、用具室まで、どこもピカピカにしてくれました。自分の担当場所が終わっても、他にきれいにするとところはないか自分から進んで見つけて積極的に取り組んでいました。ふり返りでは「これまで気持ちよく使えていたのは、上の学年の人たちがきれいにしてくれていたから」「みんなのために頑張る気持ちが大切だとわかった」等々の感想が聞かれました。

5・6年生のおかげで、今年も気持ちよくプールで活動ができます。本当にありがとう。

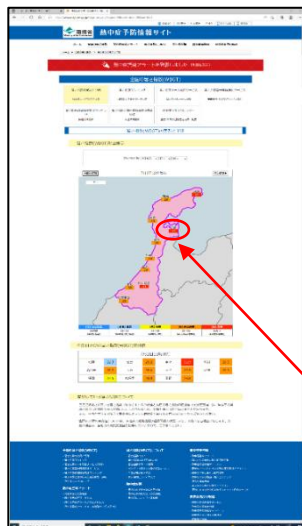


熱中症対策に向けて

水泳学習がいよいよ始まる一方で、気象予報では、今年度も猛暑となる見方が有力です。ご家庭でも充分にご注意されていることと存じますが、子どもたちがより安全に過ごすための一つの手立てとして、学校では今年も、環境省の「熱中症予防情報サイト」等を参考に熱中症対策に努めていきたいと考えています。

この「熱中症予防情報サイト」にアクセスすると、都道府県単位で発表される「熱中症警戒アラート」が石川県で発表されているかどうか分かります。石川県では、令和6年度に17回、令和7年度には37回発表されています。また、七尾地区の暑さ指数(WBGT)も1時間毎に更新されます。本校では、「暑さ指数測定器」で、本校の活動場所の「暑さ指数」を測定し、その指数によって熱中症を防ぐための生活や運動の行動指針を判断していきます(指数が31以上になると運動は原則中止となります)。

「熱中症予防情報サイト」のURLは、<https://www.wbgt.env.go.jp> です。保護者の皆様におかれましては、必要に応じてご活用いただければと思います。



運動に関する指針		
気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	31以上	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31~35℃	28~31	厳重警戒(激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28~31℃	25~28	警戒(積極的に休憩) 熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分の補給をする。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24~28℃	21~25	注意(積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全(適宜水分補給) 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

七尾地区の暑さ指数が表示されます。(1時間ごとに更新)

水墨画教室(6年)

5月22日(金)、橋元道彦先生をお招きし、水墨画教室を開催いたしました。七尾市では、ふるさと七尾が誇る画家・長谷川等伯にちなみ、毎年、市内すべての小学校で水墨画に挑戦し、作品を展示する取組が行われています。

当日は、普段の習字で使う墨汁とは異なり、墨をするところから活動が始まりました。初めて体験する児童も多く、最初は戸惑いながらも興味深そうに取り組む姿が見られました。

児童は、長谷川等伯の作品をもとにした模写に挑戦し、迫力ある龍や虎、味わい深い猿、そして静けさの漂う松林図など、それぞれが思い思いに表現しました。6年生は、橋元先生の段階的で丁寧なご指導にしっかりと耳を傾け、筆の運びや墨の濃淡の使い分けといった表現のコツを一つ一つ身に付けていきました。次第に自信をもって筆を動かす様子が見られ、それぞれの個性が光る、味わい深い作品へと仕上げることができました。

今回の体験を通して、日本の伝統文化に親しむとともに、表現することの楽しさを実感する貴重な機会となりました。



連合運動会(6年)

6月4日(木)、七尾市内の全小学校10校の6年生が七尾城山陸上競技場に一堂に会し、連合運動会が開催されました。前日の雨の影響もほとんどなく、当日は程よい曇り空となり、運動には絶好のコンディションとなりました。

出発前には、学校で「緊張する」「ドキドキする」と口々に話す姿が見られ、開会式でもその緊張感が表情から伝わってきました。しかし、いざ競技が始まると、東湊小の児童席は「100m走」や「走り幅跳び」の競技場所からかなり離れていたにもかかわらず、仲間に届けとばかりに声を限りに応援する姿が印象的でした。その一生懸命な応援には、互いを思い合う6年生らしい温かさがあふれていました。

声援を受けた子どもたちは、その期待に応えようと全力で競技に臨み、これまでの練習の成果を存分に発揮してくれました。ゴールの瞬間や競技を終えた後の表情からは、やり切った達成感や仲間とともに励まし合った喜びが伝わってきました。この経験は、子どもたちにとって大きな自信となり、今後の学校生活にもきっと活かされていくことと思います。



田植え体験(5年)

5月18日(月)、田中ファームの皆さんやJAさんのご協力のもと、田植え体験を行いました。子どもたちは泥の感触に驚きながらも、苗をまっすぐ植えようと一生懸命取り組む姿がとても印象的でした。普段の生活ではなかなか味わえない体験に、最初は戸惑う様子もありましたが、次第に「もっとやりたい!」「上手に植えられた!」と笑顔が広がり、友だち同士で励まし合う姿も見られました。また、これまでの総合的な学習の時間では、田植えまでの流れや、農家の方々の工夫・努力などについて事前に学んできました。その学びがあったからこそ、実際に苗を植える場面では、お世話をしてくださった方々に感謝の気持ちをもって取り組む姿が見られました。



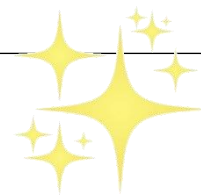
交通安全教室(全学年)

5月27日(水)に、今年も本校PTA育成・ふれあい委員会の主催で、「交通安全教室」を開催していただきました。

低・中・高学年に分かれ、低学年は主に「安全な道路の歩き方」を、模擬道路を使って体験し、中学年は主に「安全な自転車の乗り方」を、シミュレーターを使って学びました。そして高学年は「道路における危険予測の仕方」と「道路交通法改正に伴う自転車のルール」について理解を深めました。今回も、七尾警察署員の方と七尾自動車学校職員の方にゲストティーチャーを務めていただき、大変有意義な「交通安全教室」となりました。



東湊っ子の活躍



- ◆第2回頂カップ大会(バスケットボール)(4/26)
☆【第3位】七尾ブルドッグ(男子の部) 尾橋龍河(5年)
- ◆第4回イヌワシ杯空手道選手権大会(4/26)
☆【優勝】北田空夢(2年)(初心小学2年女子の部)
- ◆第35回北陸電力ふれあいカップU12バスケットボール大会(5/10)
☆【優勝】七尾ブルドッグ(男子Eブロック) 尾橋龍河(5年)
- ◆第27回百万石杯金沢市小学生交流バレーボール大会(5/10)
☆【第2位】小丸山バレーボールクラブ(フレンドの部)
伊豆崇志(5年) 伊豆徳葵(5年) 谷中航(5年) 谷中岳(2年)
- ◆2026 オープントーナメント不死鳥杯北信越空手道交流大会(5/31)
☆【優勝】北田空夢(2年)(初級小学2年女子の部)
- ◆第5回県下太鼓打競技石崎大会(6/7)
☆【特別賞】鵜浦豊年太鼓D(小中学生の部) 鹿崎結翔(4年)

6月の生活目標「身だしなみを整えよう」について

6月は、雨の日が増え、気温や湿度の変化も大きく、子どもたちの生活リズムが乱れやすい時期です。そんな季節だからこそ、今月の生活目標を「身だしなみを整えよう」としました。身だしなみは、単に服装を整えるだけでなく、自分を大切にすることや、周りの人への思いやりにもつながる大切な習慣です。

朝、鏡の前で髪を整え、ハンカチやティッシュを確認し、清潔な服を身につける。こうした小さな行動は、「今日もがんばろう」という自分自身の前向きな気持ちをつくるスイッチになります。また、整った身だしなみは、相手に安心感や信頼感を与え、友だちとの関係づくりにも良い影響をもたらします。学校生活の中で、子どもたちが気持ちよく過ごすための大切な土台と言えます。

一方で、子どもたちだけで身だしなみを完璧に整えるのは、まだ難しい面もあります。忙しい朝の時間帯は、保護者の皆さまにとっても慌ただしいひとときだと思います。その中で「服は汚れていないかな」「爪は伸びていないかな」といった声かけや見守りをさせていただくことは、子どもたちの自立につながる大きな支えになります。学校でも、教職員がさりげなく声をかけたり、整え方を一緒に確認したりしながら、子どもたちが自分でできる力を育てていきます。

身だしなみを整えることは、決して「きれいに見えるため」だけではありません。自分の体を清潔に保つことは健康を守ることにつながり、気持ちを整えることは学習への集中力にも影響します。そして何より、「自分を大切にすることは、周りの人を大切にすることにつながる」という、生活の中で最も大切な価値を学ぶ機会になります。

6月の一か月間、学校と家庭が同じ目標を共有しながら、子どもたちが自分の力で身だしなみを整えられるよう、温かく見守っていきたいと思います。ご家庭でのご協力に心より感謝申し上げます。



Let's call.

～親と子のなんでも電話相談室～

オアシスライン

対象:小中学生及び保護者(匿名の電話で構いません。秘密は守ります)



電話 (0767)52-0783

受付 13:00～16:00

(月曜～金曜)